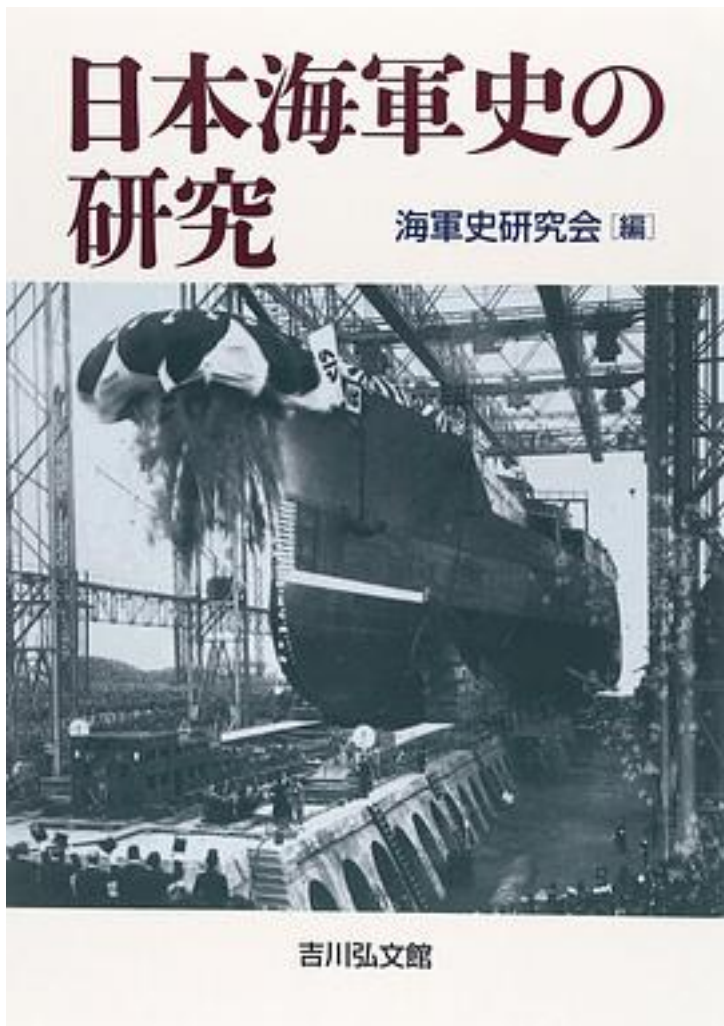


日本海軍史の研究



[日本海軍史の研究 下载链接1](#)

著者:海軍史研究会

出版者:吉川弘文館

出版时间:2014-11-20

装帧:单行本

isbn:9784642038409

海軍力が国力の象徴であったころ、日本海軍は平和と戦争の間に揺れた世界の最前線

にあった。建軍以来およそ八〇年におよぶ歴史の中で、組織や人材、戦略の立案、兵器・燃料の拡充など、海軍の日本的体質はどのようにして養われたのか。政治や国際関係にも影響を及ぼしたその実態を、「海軍と外交」「軍備と運用」「海軍の教育」に絞り究明する。

作者介绍:

目录: 1 海軍と外交(日本海軍の対中同盟構想ー日本陸軍の兵器同盟との比較において日本海軍の北樺太油田利権獲得工作「海軍軍縮条約体制」からの脱却過程第一次上海事変の勃発の構造ー上海侵略と誤認された原因と軍事・外交間の乖離の実相)

2 軍備と運用(近代日本の海上保安と日本海軍ー海難救助への対応を中心にロンドン会議後の航空軍備と山本五十六日本海軍と蘭印石油ー燃料自給政策の視点から富岡定俊の豪州進攻構想と米豪遮断について)

3 海軍の教育(日本の「近代」という時代の基礎を築いた長崎海軍伝習の人々ー人材育成を中心に海軍の歴史編纂『西南征討志』軍縮期兵学校教育の精兵主義についてー内容の分析と大戦期の結末中華民国国民政府の海軍教育と日本人教官)

・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[日本海軍史の研究_下载链接1](#)

标签

- 海军
- 日本
- 军事史
- 历史
- 日本海军
- 日本史
- 太平洋战争

军事

评论

海軍史研究会、たーのしー！

[日本海軍史の研究_ダウンロード1](#)

书评

[日本海軍史の研究_ダウンロード1](#)